



2018年5月16日

各 位

会 社 名 株式会社 フジシールインターナショナル
代表者名 代表執行役社長 岡 崎 成 子
(コード番号 7864 東証第一部)
問 合 せ 先 フジシールインターナショナル本部
マネージャー 菊 池 淳 美
(TEL 06-6350-3278)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2018年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 配当の内容

	期末配当金(決定額)	期末配当金予想 (2017年5月10日公表)	前期実績 (2017年3月期)
基 準 日	2018年3月31日	同左	2017年3月31日
1株当たり配当金	12円00銭	12円00銭	11円00銭
配当金総額	684百万円	—	626百万円
効力発生日	2018年6月4日	—	2017年6月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、ますます変化が速く、そして激しくなる事業環境の中で、継続的な成長を実現することにより、企業価値を高めることを目指しております。

当社グループは昨年、創業120周年を迎え、新たな中期経営計画（2021年3月期を最終年度とする3ヶ年計画）は、次の60年の成長・発展に向けた土台作りの3年間と位置付けております。

現事業の競争力をより一層グローバルに強めていくとともに、課題解決の力を高め、かつ、その対応スピードを上げることにより、お客様とのビジネスの深化・拡大を図ってまいります。

株主の皆様への各期の連結業績に応じた利益還元を行うことと同時に、利益還元を継続的に大きくし続けることが、経営の最重要課題と位置付けております。そのためにも、内部留保資金を活用し、より一層競争力をつける技術開発、課題解決の力・スピードを上げるためのグループ人財育成、仕組み作りなど、継続的成長のための投資を加速してまいります。

利益配当につきましては、中期的に連結配当性向20%を目処としつつ、1株当たり配当額の安定的かつ継続的な増加を目指してまいります。また、長期的に企業価値を高めていくために、必要となる設備投資やM&Aのための資金需要と資本効率の向上を勘案しながら、自己株式の取得と処分を機動的に考えてまいります。

2018年3月期における期末配当金につきましては、当初予想どおり1株当たり12円に決定いたしました。これにより中間配当金（1株当たり11円）を加えました2018年3月期の年間配当金は1株当たり23円となり、連結配当性向は21.1%となります。

なお、期末配当金の支払開始日は、2018年6月4日とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績(2018年3月期)	11円00銭	12円00銭	23円00銭
前期実績(2017年3月期)	22円00銭	11円00銭	—
(株式分割後換算)(注)	(11円00銭)	(11円00銭)	(22円00銭)

(注) 2017年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しております。

以 上